



令和5年夏号

あっという間に気温が上がってきて、暑い日が続きますね。夏のレジャーを思いっきり楽しめるように、毎日の生活に注意して暑さに負けないように体調を整えていきましょう。

暑い夏にあそびたい♡



おススメ！ひんやり手づくりおもちゃ

♪ヒンヤリ水まくら♪

用意するもの：ジッパーつきポリ袋，水，飾り(ボンテン、ビーズ、ボタン、リボンなど)
布クラフトテープ

- 作り方：① ジッパーつきのポリ袋に水と好きな飾りを入れて口を閉じます。
- ② ジッパーの上から口全体に布クラフトテープを貼ります。
- ③ 上からもう一枚ポリ袋を重ねかけて、同じように口を閉じます。 完成!!



- ポイント：★水はポリ袋の半分位まで入れ、入れすぎないようにします。
- ★中に入れる飾りは柔らかいものや、とがっていないもの、大きすぎないものを選びます。
- ★布団圧縮袋を使うと大きく出来て寝転べたりと、楽しさアップ!(^^)!

病児・病後児保育とは…

保育園に通っている子どもが発熱続きで、なかなか仕事に行けない……共働き家庭が増えてきている近年では、そんな悩みを抱えている家庭も多いですね。そんな時に助けになるのが、病児・病後児保育です。



利用状況…

4月～6月は、335人のご利用がありました。
気管支炎、RSウイルス、ヘルパンギーナなどが多かったです。



夏の服装、肌着着せる？着せない？



子どもの服装は大人より一枚少なく。なんて聞くこともありますが、では、夏はTシャツ一枚が良いのでしょうか？
肌着を着るメリットを考えてみましょう。

夏は暑いのでTシャツ一枚の方が気持ち良さそうですが、乳幼児は肌も弱く体温調節も苦手です。肌着は、あせもやとびひなどの肌トラブルや、冷房のよくきいた屋内で体が冷やされてしまうことを防いでくれます。
エアコンの風がお腹や背中に入りこむのを防ぐので体への負担が少なくなりますよ。
Tシャツも汗を吸収しますが、肌との空間が出来るので肌着の方が効率よく吸収してくれるようです。
サイズが大きすぎたり小さすぎたりしないもの、夏はメッシュタイプの肌着がお勧めです。
子どもは元気にあそんで、汗をいっぱいかきますね。
もしも着替えが難しいならばタオルでこまめに拭き取ってあげるとよいですね。



HPはこちらから



保育時間
月曜日～土曜日 8:00～18:00
(日祝・年末年始除く)
電話 052-654-2858
保育対象年齢:生後6ヵ月～小学6年生